

ヒアリング質問事項

国土交通省 自動車局
令和4年10月

ヒアリング時の質問票(案)(1/2)

下記の質問票は、ガイドラインの記載項目に盛り込むべきか判断するためヒアリングで活用予定。

1. 販売時の前提情報に関する質問事項

- 販売開始時期はいつ頃を予定しているか
- 生産台数はいつまでに何台程度見込めるか
- (後付け可能な場合)取付に際してどのような体制を考えているか
- 販売価格・(後付け可能な場合は)取り付けの費用はどの程度か
- どのような車種に取付可能か

2. 安全装置の機能に関する質問事項

- 「押しボタン式」であるか「自動検知式」であるか
- ① 「押しボタン式」の安全装置に対する質問事項
- 確認完了時の入力装置は、どの場所に、どのような構造で設置されているか
 - 誤って押されてしまわない工夫はなされているか
- ② 「自動検知式」の安全装置に対する質問事項
- どのような方法で検知を行っているか。検知の範囲はどの程度か(夜間にも検知可能か)
 - 見落としまたは誤作動をしてしまうケースはどのようなものが考えられるか
 - 検知を行うタイミングや周期、期間等はどのように設定されているか
- ③ 両方式に共通の質問事項
- 安全装置自体のオン/オフのトリガーはどのように設定されているか※
※どのような条件下でオフにすることを許容するか
 - どのような警報の方法・音圧を採用しているか(考えているのか)
 - 警報が一度解除されたのち、どのような条件でリセットされるか
 - 警報を開始するタイミングはどのように設定されているか
 - 耐久性をどのように確認しているか

ヒアリング時の質問票(案)(2/2)

下記の質問票は、ガイドラインの記載項目に盛り込むべきか判断するためヒアリングで活用予定。

3. 安全装置の使用時や使用中の問題について

- 安全装置の使用に際してどのような注意点が考えられるか
- 故意に安全装置の電源を切ることができないような対策はされているか
- 不具合情報等にはどのように対応する必要があると考えるか
- 定期的なメンテナンスはどのようなものが必要か
- 耐用年数はどの程度か
- 故障時や電池切れなど適切な機能を果たせない場合はどのような報知を行うか
- 関係法令(電波法等)への適合にも配慮して設計されているか
- その他、使用者の使い方に配慮した特別な設計がなされているか(例. 幼児等が降車後、車庫等に運ぶ場合等、運転手の煩雑さを考慮した設計等で何かあればお答えください)
- 保証期間はどの程度か

4. その他

- 他に定めるべき要件としてどのようなものが考えられるか
- 送迎用バスの運用上の実態として知りたいことはあるか